

仲間意識を育てる集団づくり



九町小学校では、小規模校という特色を生かして異年齢集団での活動を積極的に行っています。活動を通して仲間意識を育てる集団づくりを目指しているからです。

先日行った誕生日集会も、その一つです。高学年が中心となって会を企画し、友達にメッセージカードを送ったり、縦割り班対抗のゲームをしたりして楽しい時間を過ごしました。じゃんけん新聞折りでは、高

学年が低学年をおんぶしたり、じゃんけんの勝敗に班全員で一喜一憂したりする姿を見かけました。「九町小学校の一員としてお互いの成長を祝い合おう」という思いを感じた、とてもすてきな集会でした。

学校の歴史は、同級生との学びという横糸と、上級生から下級生へと受け継がれる伝統という縦糸によって編まれた織物のようなものです。これからも九町小学校という織物を大切に織り続けてほしいと思います。

保護者のみなさんへ…学校からのお願い

先日、県内の教頭先生方と各校の課題について話す機会があり、スマートフォンに関する問題が話題となりました。以前は高校入学時にスマホを持つ子供が多かったのですが、最近では小学生から自分専用の端末を持つ子供が増え、それに伴い様々な問題が発生しているようです。

例えば、アプリ内課金、見知らぬ相手への身の上相談、無断での写真アップロード、グループ LINE での悪口などのトラブルが報告されています。

これらの問題は、子供達が「自分が悪い

ことをしている」と認識できていないことが原因です。インターネットを通じて様々な情報や人と接触する機会が増えていますが、社会経験が少ない子供達は、正しい判断ができない場合があります。

他地域の問題と安心せず、御家庭でスマホやタブレット、オンラインゲームのマナーについて話し合い、子供達の情報端末をこまめにチェックしてください。不適切な行為があれば、その行為を叱り、なぜそれがいけないのかをしっかりと伝えてください。

保護者のみなさんへのお願いです。